

## 参加交流会活動報告

# 特定非営利活動法人 秋田ふるさと応援団便り

理事長 三平 俊悦

## 活動理念

秋田ふるさと応援団は、秋高連に所属する高校出身者が出身校の垣根を超えて、横断的にスポーツや文化活動等で全国大会に出場する秋田県代表の高校を中心に、小・中学校や社会人の個人や団体のチーム等を応援して秋田県の活性化に資することを主目的に2011年4月に全国初の「ふるさと応援団」として活動を開始しました。5年間の活動の後、応援団創立以来の念願であった非営利活動法人の認証申請を2016年1月に東京都に申請を行い、同年4月に許可され現在に至っています。10数人で発足した応援団も現在は90の個人・団体を擁する組織に成長しております。

## 活動報告について

活動の内容は、高等学校を中心に、中学校・小学校・社会人の全国大会レベルのスポーツ競技や文化・芸能発表等の応援、スポーツ・文化秋田応援(チャリティ)イベントの定例開催、秋田県主催事業への参加・協力活動(第68回国民体育大会の「ふるさと47応援団」を組織して開会式へ参加協力、第29回国民文化祭開会式への参加・首都圏PR協力(銀座パレード実施・博品館劇場での演劇公演協力)・秋田県内ツアーの実施、ねんりんピック開会式に参加)、首都圏秋田県人会連合会・在京秋田県高等学校同窓会連合会(秋高連)・秋田文化会議等各組織の主催行事に参加・協力など活動の範囲は広い。

2019年度は8月にはスポーツ文化秋田応援イベントを開催した。1988年ソウルと1992年バルセロナのオリンピック体操競技で2大会メダリストの池谷幸雄氏と昨年大活躍した金足農業高校硬式野球部を長年指導し今日の基礎を築かれた嶋崎久美氏両氏に講演をお願いした。また郷土芸能を披露するなど文化交流を深めた。8月30日付の秋田魁新聞の社説欄に「首都圏の輪広がり期待」と題してわが秋田ふるさと応援団の活動が紹介され「秋田の選手たちをサポートしてくれることは心強い」また、「スポーツを介して県人同士が幅広く交流することで、スポーツ以外の面でも連携して取り組むきっかけにしてほしい」など活動に対する評価と今後への期待感を述べていただいたことは特筆すべきことと考えております。



池谷幸雄氏(左)と嶋崎久美氏(右)



壇上で逆立ちを披露(池谷氏)



スポーツ文化秋田応援イベント参加者集合記念写真

## 昨年の秋田県高校スポーツの活躍について

また、主要事業である年末年始に開催された高校全国大会の秋田県代表校の応援には秋高連や秋田ふるさと会連合会の会員の皆様など多くの方にご協力いただいた。女子バスケットボールでは湯沢翔北高校が東北大会で優勝したことで横手城南高校(初)と2校出場となったことや女子バレーボールの秋田北高校が初勝利するなど話題があったが、バスケットボール男子の能代工業高校のベスト16が最高の成績であった。



秋田北高校2020年1月5日



ラグビー選抜東北大会



豪風断髪式

## 会の運営について

10年間の活動実績から応援団に対する認識はかなり向上しており、県や高校側からの要請も多くなっております。団員のふるさと秋田に対する思いは年齢を超越して非常に厚いものがありますが世代毎の人材確保が急務であることが課題です。人材の確保や財政面の安定化を図り、組織の継続的・恒常的な運営体制を構築するには、県や関係組織等との縦横の連携が重要であると考えております。

## 第9回スポーツ文化秋田応援イベント開催

日時 令和3年9月(新型コロナ禍の影響で来年に延期)  
場所 東京消防庁スクワール麹町3階フリースペース錦華  
講演(予定) 木村 興治  
卓球協会名誉副会長・テコンドー協会会長  
世界卓球選手権個人・ダブルス優勝者  
秋田市出身

懇親会では秋田県産お酒等で会食します。また、著名人オークションや秋田県産品物産販売等も実施します。皆様方にたのしんでいただく企画にしております。多数の参加をお待ちしております。

## 会への入会

入会希望者は下記に連絡ください。

理事長 三平 俊悦

〒216-0035

神奈川県川崎市宮前区馬絹6-26-28

TEL・FAX 044-852-0891 携帯 090-6930-1389

E-mail shunmihira1945@gmail.com

法人年会費 10,000円 個人年会費 3,000円

